

〒0000-0000

00市00町一丁目0番0号

00 00 様

受付番号#

平成23年00月00日

福 島 県

福島県立医科大学

(案)

甲状腺検査の結果についてのお知らせ

この度は、私どもが実施した「甲状腺検査」をお受けいただきましてありがとうございました。

今回の甲状腺超音波検査の結果について、慎重に診断を行い、次のとおり判定しましたのでお知らせいたします。

なお、次回の検査は、平成26年度以降に実施いたします。今回、異常がみられなかった方も受診されることをお勧めします。

今後も、県民の皆様の健康を見守るため甲状腺検査に継続して取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(A1) 異常は見られませんでした。

(A2) 小さな結節（しこり）や嚢胞（液体が入っている袋のようなもの）がありますが、二次検査の必要はありません。

(B) 二次検査をお勧めします。なお、二次検査の実施につきましては、別途お知らせします。

(C) 甲状腺の状態から判断して、二次検査を受けられることを強くお勧めします。

※ (A1)、(A2)、(B)、(C) のうち、いずれかを記載

※ 結果について、詳しくは裏面の解説をご覧ください。

※ このお知らせは、後日お送りする「健康管理ファイル」に記録・保存していただくこととなりますので、大切に保管されるようお願いいたします。

※ 本紙を三つ折りにして窓開き封筒にて郵送

甲状腺検査の結果についての説明



福島県
福島県立医科大学

次回（平成26年度以降）の検査も受診されることをお勧めします。

(A1)と判定された方及びその保護者の皆様へお伝えします。

異常は見られませんでした。

(A2)と判定された方及びその保護者の皆様へお伝えします。

小さな結節（しこり）^{のうぼう}や嚢胞（液体が入っている袋のようなもの）※の場合は、通常、二次検査の必要はありません。

※5mm以下の結節（しこり）^{のうぼう}や、または20mm以下の嚢胞（液体が入っている袋のようなもの）は、現在の診断基準から、二次検査で細胞診をする必要はないとされております。

(B)二次検査を勧められた方及びその保護者の皆様へ伝えます。

二次検査の対象となった皆様の大部分は良性の結節（しこり）であることが予想され、以前から存在していた可能性が高いと考えられます。念のため二次検査（詳細な甲状腺の超音波検査、血液検査、尿検査）を行います。なお、必要があれば甲状腺細胞診検査を行う場合があります（詳しくは別紙をご覧ください）。

原発事故による放射線の影響で、小児の甲状腺にしこりができたのではないかと心配されている方もいらっしゃるかとは思いますが、今回の検査はあくまでも現在の甲状腺の状態を把握するためのものです。

以上のことから、二次検査が必要ということが放射線による影響が甲状腺に現れたということではありません。

(C)二次検査を勧められた方及びその保護者の皆様へ伝えます。

甲状腺の状態から判断して、二次検査を受けられることを強くお勧めします。

たしこの二次検査

【甲状腺検査に関するお問い合わせ先】

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
電話番号 024-549-5130 (9:00~17:00)

(〜事務局)

甲状腺検査の二次検査について（案）

福 島 県

福島県立医科大学

このたびの甲状腺超音波検査につきまして、慎重な検討を行った結果、甲状腺に関する二次検査（詳細な超音波検査、血液検査、尿検査など）をお勧めしますのでお知らせいたします。

なお、このたびの二次検査の対象となった皆様の大部分は良性の結節（しこり）であることが予想され、以前から存在していた可能性が高いと考えられます。

今回の原発事故による放射線の影響で、甲状腺にしこりができたのではないかと心配されている方もいらっしゃるかと思いますが、今回の二次検査はあくまでも現在の甲状腺の状態を詳細に把握するためのものです。

以上のことから、二次検査が必要ということが放射線による影響が甲状腺に現れたということではありません。

二次検査の概要は以下のとおりです。詳しいご案内は後日お知らせいたします。お忙しい中での2回目の検査となりますが、ご理解をいただき、検査をお受けになるようお願いいたします。

1 二次検査の内容

- 詳細な超音波検査
超音波検査機器を使用して甲状腺についてより詳しい検査を行います。
- 血液検査
血液をとって甲状腺に関連する血液の検査を行います。
- 尿検査
尿をとって甲状腺に関連する尿の検査を行います。
- 甲状腺細胞診検査
詳細な超音波検査の結果、甲状腺の細胞診検査が必要になる場合があります。
（※詳しくは裏面をご覧ください。）

2 二次検査の実施場所と実施時期

- 二次検査の実施場所
福島県立医科大学附属病院
- 二次検査の実施時期
平成24年2月以降（予定）
（※詳細な検査場所と日時につきましては、別途お知らせいたします。）

甲状腺細胞診検査について の疑問にお答えします。



福島県

福島県立医科大学

二次検査では、甲状腺の詳細な超音波検査の結果により、必要に応じて甲状腺細胞診検査を行う場合があります。

■ 甲状腺細胞診検査とはどんな検査ですか？

甲状腺にある結節性病変（しこり）に細い針を刺して、しこりの内部から細胞を吸い取る検査で、超音波検査機器で見ながら行うこともあります。吸い取った細胞を顕微鏡で観察し、どういう細胞かを判定します。

■ 痛みはありますか？

細い針ですが、首の皮膚に刺しますのでちくとした痛みがあります。10秒くらいで終わります。首に針をさすので、こわいと思うかもしれませんが、安全にできる検査です。

■ 検査後に気をつけることなどはありますか？

針を刺したところを絆創膏の上から2～3分間程度しっかりと押さえていただいしょうぶです。食事やお風呂など日常生活には特に制限はありません。まれに、検査後に腫れたり、強い痛みを感じることもありますが、その場合は福島県立医科大学にご連絡ください。

検査当日
24時間休みの
内科で受け付け

【甲状腺検査に関するお問い合わせ先】

福島県立医科大学 (県民健康管理調査事務局)

電話番号 024-549-5130 (9:00~17:00)